

【無人飛行体に対する遠隔電力供給】 Facebook

①要約：

このアイデアは、無人飛行機を使ってインターネットのアクセスを提供するプロジェクトであり、飛行機にソーラーパネルを搭載し、地上からレーザーを照射して発電する方法を採用しています。

②目的：

このプロジェクトの目的は、インターネットのアクセスが限定されている地域において、無料の通信環境を提供することで、コネクティビティの普及を促進することです。

③新規性：

無人飛行機にソーラーパネルを搭載し、地上からレーザーを照射して発電するという方法は、従来のインフラ構築方法とは異なる画期的なアプローチであり、新規性が高いです。

④独自性：

このアイデアは、同様の取り組みを行っている他社とは異なる独自の技術を持つものであり、独自性が高いです。

⑤経済価値：

このアイデアはインターネットの普及を促進することで、コネクティビティの拡大に寄与するだけでなく、経済的な価値も持ちます。限定された地域において新たな市場を開拓し、経済価値を生み出す可能性があります。